

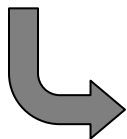
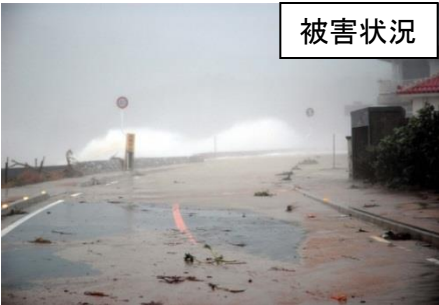
平良海岸（東村） （高潮対策事業）

平良海岸の背後には、幹線道路である国道及び公共施設や民家が密集している。

近年の大型台風の高潮や波浪の影響により、被害が発生したことから、住民の生命・財産を守り、安全・安心な生活環境を確保するため、海岸護岸の整備を行った。

- 総事業費 5.0億円（うち国費4.5億円）
うち、ハード交付金0.3億円（うち国費0.2億円）
- 事業期間：平成22年度から平成24年度
- OB/C = 1.5

被害状況



整備状況



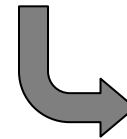
嘉陽海岸（名護市） （高潮対策事業）

嘉陽海岸の背後には、幹線道路である国道や集落があり、砂浜ではウミガメが産卵する豊かな自然が残る海岸である。

近年の大型台風の高潮や波浪の影響により、被害が発生したことから、住民の生命・財産を守る、また、生態系に配慮した石積み護岸や植栽の整備を行った。

- 総事業費 2.9億円（うち国費2.6億円）
うち、ハード交付金2.6億円（うち国費2.4億円）
- 事業期間：平成22年度から平成26年度
- OB/C = 8.1

被害状況



整備状況



ハード交付金の活用事業

沖縄県事業

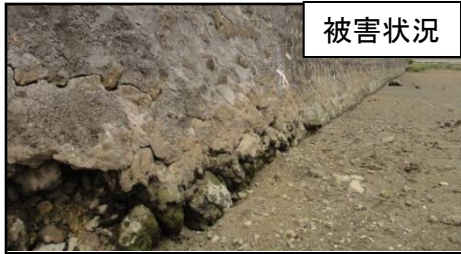
中城湾港海岸豊原地区（うるま市） （海岸堤防等老朽化対策緊急事業）

豊原地区は、住宅地及び港に隣接する海岸であるが、築造後50年余が経過した石積護岸の老朽化が進行し、防護機能が低下している状況にある。

このことから、防護機能の回復及び強化を図り、併せて、景観や利用に配慮した護岸の再整備を行っている。

- 総事業費 10億円（うち国費9億円）
うち、ハード交付金6.9億円（うち国費6.2億円）
- 事業期間：平成21年度から平成29年度
- OB/C = 2.6

被害状況



整備状況



中城湾港海岸熱田地区（北中城村） （海岸堤防等老朽化対策緊急事業）

熱田地区は、住宅地及び港に隣接する海岸であるが、築造後40年余を経過した石積護岸の老朽化が進行し、防護機能が低下している状況にある。

このことから、防護機能の回復及び強化を図り、併せて、景観にも配慮した護岸の再整備を行っている。

- 総事業費 3.8億円（うち国費3.4億円）
うち、ハード交付金3.5億円（うち国費3.2億円）
- 事業期間：平成22年度から平成29年度
- OB/C = 3.3

被害状況



(平成22年4月撮影)

整備状況

